

## 連絡事項

- 1 当日 7:30~8:00 の間に、団体毎に受付を行ってください。欠場する選手がいる場合は、欠場届の提出をしてください。その後のやむを得ず棄権する場合は、受付（エントランス）に欠場届を提出してください。  
※ 欠場選手の有無にかかわらず、欠場選手一覧表(事前配布)も提出してください。
- 2 8:10 から第3会議室で監督会議を行いますので、各団体1名は必ず出席してください。  
※ 監督または指導者が出席してください。
- 3 各団体は、1名の帯同審判員をお願いします。参加が多いチームには追加の帯同をお願いすることがあります。(昼食は、主催者が準備します)  
帯同審判員は、8:30 に第3会議室で打ち合わせ・役割分担を行います。
- 4 個人、リレーともに8位まで賞状があります。賞状は決勝結果のアナウンス後にエントランスホールでお渡しします。

## 競技上の注意

- 1 この大会は 2019 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会要項に準じて行いが、参加者の年齢を考慮した教育的配慮のもと競技を進行する。
- 2 集合方法、完了時刻について
  - 1) 選手の集合場所は競技開始場所とする。ただし、リレーについては第1ゲートに全走者が集合すること。各団体の引率者は招集完了時刻までに選手を誘導すること。
  - 2) 集合完了は、トラック競技は競技開始の20分前、フィールド競技は競技開始の30分前とする。
  - 3) 2種目エントリーしている選手で、競技時間が重なっている場合は、本人又は指導者がそれぞれの出場種目の競技役員に競技開始前までに伝えておくこと。(出場はトラック競技を優先すること。)
- 3 練習会場・時間について
  - 1) 本競技場内での練習は、7:30~9:00 とする。
  - 2) 9:00 以降のウォーミングアップは雨天練習場や競技場外周ジョギングコース等を使用すること。ただし、ハードルやスタブロ等器具の設置は禁止する。
  - 3) 雨天練習場については、必ず指導者が同行し、第3ゲートから出入りすること。また、ジョギングコースについても、一般のランナーが使用しているので、事故が無いよう指導者等が付くことが望ましい。
  - 4) 10:00~12:00 の間、バックストレートに練習用のハードルを設置し練習を認める。ただし、主催者が設置したハードルのみ練習に使用でき、ハードル以外の練習は認めない。
- 4 リレー予選のオーダー用紙については、当日 8:00 までに受付へ提出すること。決勝は集合完了の1時間前までに受付に提出すること。なお、リレー選手の変更は、リレー登録されていない個人種目参加者の中から2名まで変更できる。それ以外の変更は認めない。
- 5 競技方法について
  - 1) 競技に際してはオールウェザー用のスパイク又はシューズを使用すること。
  - 2) スパイクシューズに使用するピンは、9mm以下のオールウェザー用のピンとする。
  - 3) 100mおよびリレーのスタートはクラウチングスタートとする。ただし、3年生についてはスタンディングスタートとし、スターティングブロックは使用しない。
  - 4) スタートの合図は、イングリッシュコールで行う。
  - 5) フライングについては、小学生全国大会ルールに準じて、「スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。」を適用する。
  - 6) 危険防止のため、各走者はフィニッシュ後も自分のレーンを走る。
  - 7) 80mHは、男女とも、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードル数の台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからゴールまで11mとする。
  - 8) 走幅跳の試技は3回とする。(3種競技は2回とする。)
  - 9) 走高跳は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。なお、練習は95cmで行い、競技は100cmから始める。バーの上げ方は120cmまでは5cmきざみとし、それ以降は3cmきざみとする。
  - 10) ジャベリックボール投の試技数は3回とする。助走距離は15m以内とする。器具は主催者が用意したものをを使用すること。
  - 11) ジャベリックボール投の試技の際には、競技場に準備してある炭酸マグネシウムをボール先端に付け、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。  
\* 羽だけを持って投げることは禁止。
- 6 競技結果等に異議がある場合は、必ず監督が主催者に申し出ること。保護者からの申し出は受け付けない。
- 7 競技場使用上の注意等
  - 1) 競技場内を移動する場合は、スパイクを脱いで、スタンド下の移動用通路を通ってください。(本部席前は立ち入ることはできません。)
  - 2) フィールド内へ持ち込みが出来る飲み物は、水のみです。(スポーツドリンクやお茶等は持ち込めません。)
  - 3) 指導者、保護者の競技場内での応援、指導は厳に慎むこと。緑のビブスを着用した指導者・保護者も、練習場・選手集合場所以外の競技場内へ立ち入ることはできません。
  - 4) 走幅跳において、主催者が準備するコーチ席以外からの選手への声掛けはご遠慮ください。
  - 5) 最近、芝生スタンドで走りまわったり、大声を出して遊んだりする小学生の姿をよく見ます。選手や競技役員が競技に集中できませんので、御遠慮ください。
  - 6) 観客席、コンコースで走りまわったり、大声で騒いだりすると、競技中の選手や他の観客の迷惑になるばかりか、大きな怪我につながる恐れがあるので各団体の指導者・保護者で責任もって指導してください。